

阿蘇くまもと空港 国際航空貨物上屋の整備着工

熊本国際空港株式会社（所在：熊本県益城町、代表取締役社長：山川秀明）は、阿蘇くまもと空港における国際航空貨物取り扱い体制の充実・強化を図るため、国際航空貨物上屋（以下、貨物上屋）を整備することとしておりましたが、このたび着工いたしましたのでお知らせいたします。

熊本県の「阿蘇くまもと空港保税上屋整備事業補助金」を活用し、制限区域内に建築面積 1,500.6 m²の貨物上屋を整備いたします。同上屋を航空機の駐機場に隣接する場所に整備することで、貨物の円滑な搭降載、通関手続きが可能となります。

なお同上屋は、デンマークを拠点とする世界最大規模のフォワーダーである DSV（日本法人：ディエスヴィ・エアシー株式会社）へ賃貸することにより、DSV の世界基準の輸送品質を反映させたサービス提供を実現いたします。

これらを通し、新大空港構想が掲げる「空港機能の更なる強化」の実現を図り、半導体関連産業の進出等に伴う国際航空貨物の恒常的輸送や空港周辺地域の活性化につなげてまいります。

〈国際航空貨物上屋概要〉

所在地	熊本県上益城郡益城町小谷 1802 番地 2
建築面積	1,500.6 m ²
構造	鉄骨造平屋建
着工日	2024年12月17日
工期（予定）	貨物上屋本体工事：2025年3月末 外構工事等：2025年4月末
事業費	約2億7,900万円
用途	保税蔵置場（輸出入貨物の荷さばきや一時保管）

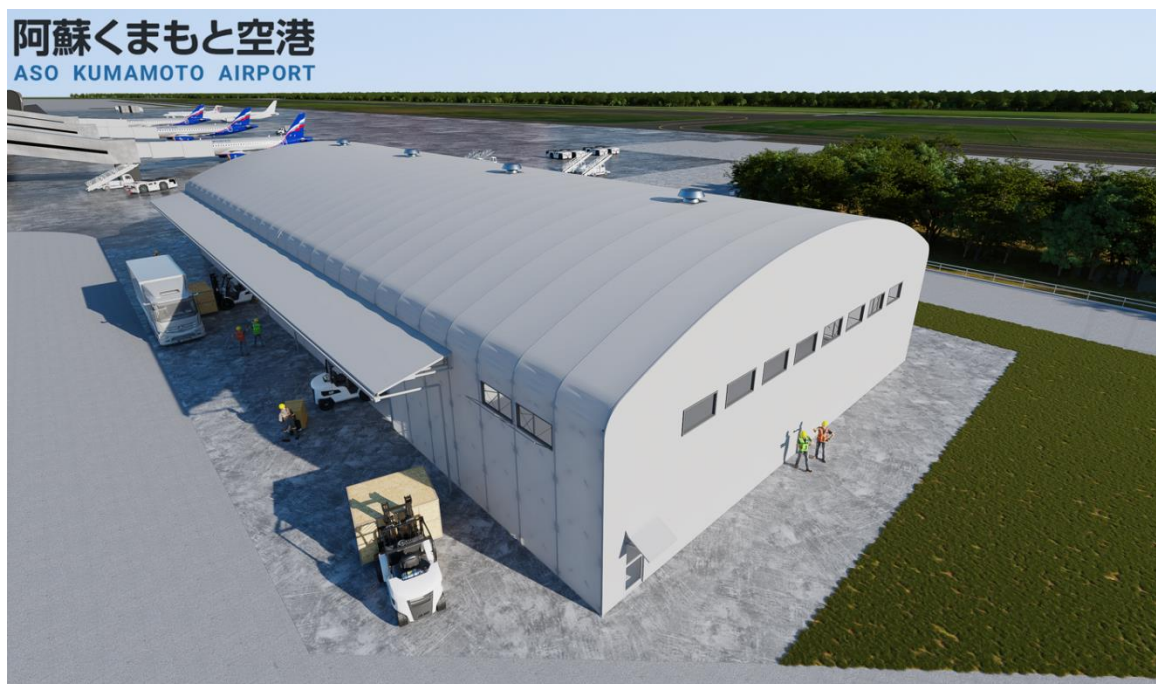
〈ディエスヴィ・エアシー株式会社概要〉

所在地	東京都江東区福住 2 丁目 5 番 4 号
資本金	5,400 万円
事業内容	国際貨物取扱事業 世界 90 以上の国と地域に拠点を所有するデンマークの総合物流企業の日本における 100%子会社。世界最大規模の独自ネットワークで大型機械から、半導体、食品、原材料に至るまでの国内外の物流全般を事業とする。

【国際航空貨物上屋 整備計画地】



【国際航空貨物上屋 完成イメージ】



【お問い合わせ先】

熊本国際空港株式会社

総務・経理部 電話 096-232-2311

(平日 午前9時~午後5時)